

スペンサー・トレイシー

Spencer Tracy

生年月日 1900/04/05

出身地 アメリカ／ウィスコンシン州ミルウォーキー

没年 1967/06/10

【バイオグラフィ】

△本名はSpencer Bonaventure Tracy。パット・オブライエンとは幼なじみで第一次大戦時にはそろって海軍に入隊。除隊後ウィスコンシン州のカレッジで演劇を学び、その後アメリカン演劇アカデミーで更に学ぶ。23年にブロードウェイに進出。映画へは29年に短編3本に出演した。翌年舞台に出演しているところをジョン・フォードに認められ、FOXと契約して「河上の別荘」で本格デビューする。当初はギャング役などタイプ・キャストが続き35年にMGMへ移籍するが状況は変わらず注目もされなかったという。しかし35年に「桑港（サンフランシスコ）」でアカデミー主演賞候補となってからメキメキと実力を発揮して「我は海の子」と翌年の「少年の町」で2年連続してアカデミー主演賞を受賞。人気も後追いしてマネー・ランキングにも顔を出すようになった。42年の「女性No.1」でその後公私共に良きパートナーとなるキャサリン・ヘプバーンと初共演。以降このコンビは合計9作品もの秀作を生み出している。一方気むずかしい性格から度々トラブルを起こして40年代は低迷したが「花嫁の父」で復帰。「老人と海」や「ニュールンベルグ裁判」など現在も見応えのある作品で名演を披露した。63年以降は病気のために引退状態が続き、「招かれざる客」で久しぶりに映画出演となったが撮影終了直後の67年に心臓発作で急死。闘病中は別居していた妻とキャサリンが交代で看病に当たっていたという。アカデミー主演賞には計9回ノミネート。たぶんこの記録は破られることはないであろう。

【フィルモグラフィ】

ザッツ・エンタテインメントPART 2 (1976)	出演
招かれざる客 (1967)	出演
おかしなおかしなおかしな世界 (1963)	出演
ニュールンベルグ裁判 (1961)	出演 :ダン・ヘイウッド裁判長
四時の悪魔 (1961)	出演
風の遺産 (1960)	出演
最後の歓呼 (1958)	出演
老人と海 (1958)	出演
おー！ウーマンリブ (1957)	出演
山 (1955)	出演
日本人の勲章 (1955)	出演
折れた槍 (1954)	出演
パットとマイク (1952)	出演
可愛い配当 (1951)	出演
暗闇に響く銃声 (1951)	出演
花嫁の父 (1950)	出演
アダム氏とマダム (1949)	出演
愛の立候補宣言 (1948)	出演
大草原 (1947)	出演

東京上空三十秒 (1944)	出演
第七の十字架 (1944)	出演
火の女 (1942)	出演
女性N o . 1 (1942)	出演
ジキル博士とハイド氏 (1941)	出演
感激の町 (1941)	出演
北西への道 (1940)	出演
ブーム・タウン (1940)	出演
人間エヂソン (1940)	出演
スタンレー探検記 (1939)	出演
少年の町 (1938)	出演
テスト・パイロット (1938)	出演
戦友 (1937)	出演
我は海の子 (1937)	出演
結婚クーデター (1936)	出演
激怒 (1936)	出演
桑港 (サンフランシスコ) (1936)	出演
舗道の殺人 (1935)	出演
港に異常なし (1935)	出演
ダンテの地獄篇 (1935)	出演
電話新撰組 (1934)	出演
力と栄光 (1933)	出演
春なき二万年 (1933)	出演
狂乱の上海 (1932)	出演
彼女は金満家がお好き (1932)	出演
ヤング・アメリカ (1932)	出演
金髪乱れて (1932)	出演
河上の別荘 (1930)	出演